1 学年主任より

入学して 2 か月、季節は初夏になりました。初めてのことばかりの毎日でしたが、生活は軌道に乗りましたか。友人や先輩、先生方との新たな出会いが、皆さんを次の成長に向かわせてくれていると思います。ちょうど初めての定期考査が終わったところです。少し立ち止まって振り返り、課題があれば修正してほしいと思います。「慣れ」がゆるみにならないように気を付けよう。学習習慣はしっかり時間確保と同時に質の向上に努めていますか。部活動はどうでしょう。先日初めての公式な大会が行われました。それぞれが目標を持って、後悔しない充実した活動にしてほしいと心から願います。もし、物足りなさなどを感じていたら、遅くありません、何かに挑戦を始めよう。友人に声をかけて仲間をふやそう。

先ごろ、文理系の選択に向けて、いくつかの資料が届きました。スタディサポート結果や適性診断結果は、特によく目を通してほしい。自分自身に目を向けて、より具体的に自分の特徴を考えよう。自分の向き不向きや関心のある事柄について研究をすすめよう。ただ待つのでなく、自分で求めていくことが大切です。進路は早けれ早いほどよいです。

- ○自己の記録をつける …「未来手帳」などに簡単なメモとコメントをつけて残そう 感想などを書くと、自分自身に気づく
- ○小さな目標を持って 1 日を始めよう …自分の 成長に自分自身で責任をもとう
- ※6月は衣替えの季節です。清潔感のある着こな しを1人1人が心がけて、さわやかな教室環境 をつくってほしい。

部活動の大会の他、文系・理系の決定や役員選挙など、盛り沢山!

部活動の大会の他、文系・理系の決定や役員選挙など、盛り沢山!			
	6/ 2	水	1学年進路講演会・保護者会⑤⑥
5	3	木	45 分授業(~ 10 日) 面接週間(~ 11 日)
=	4	金	
11/ 11	5	土	
5	6	日	
>	7	月	
	8	火	
Ĵ	9	水	内科検診⑤⑥
Í	10	木	避難訓練
i	11	金	学校訪問 SC 来校 漢字検定ℚ
1	12	土	
-	13	日	
	14	月	奨学金保護者説明会 (18:00 ~ 福祉センター)
	15	火	
	16	水	内科検診 (予備日)
ž	17	木	
1	18	金	
}	19	土	
	20	日	
0	21	月	
*	22	火	
	23	水	生徒会立会演説会⑤⑥
Ĺ	24	木	
	25	金	SC 来校
	26	土	
)	27	日	
	28	月	職員会議
	29	火	期末考査 (~7/2)
2	30	水	
ž	7/ 1	木	
	2	金	V

学年主任

2 面接週間(6/3~6/11)

文理選択を前に、各クラスで担任との面接がスタートします。この期間は、11日以外は45分授業となります。面接では、みなさんから普段の学習や生活の様子、志望校など、いろいろな話を聞きたいと考えています。 事前に担任から面接補助シートが配付されますので、記入したうえで面接に臨んでください。面接では、特に次のようなことを聞きたいと考えています。

- ①生活のリズムが確立できているか。(決まった時間に起床・就寝・勉強)
- ②学習時間は確保できているか。(平日3時間〔部活動のない時〕、休日5時間以上)
- ③予習・復習を行い、授業時間を十分に生かしているか。
- ④高校卒業後の進路について、具体的に考えているか。
- ⑤自分の進路について、保護者と話し合う時間がとれているか。

今の生活スタイルは、特に部活動に参加しているみなさんにとっては、3年の今頃まで続きます。忙しさを言い訳にしていると、結局全く勉強できないまま時間だけが過ぎていきます。面接をきっかけにして、生活パターンを見直し、学習時間を確保すること。朝登校してから朝自習まで、昼食後の昼休み、放課後などの時間を上手に活用しましょう。友人も誘って、今日から目標に向かって学習に取り組みましょう。

3 文理選択について

前回の学年だよりでもお知らせしましたが、今後の文理選択に関するスケジュールは以下の通りです。

6月 2日(水) 1学年保護者会(生徒・保護者説明会)… 本調査用紙配布

6月14日(月) 本調査 提出締切 微調整

7月中旬には文理講座数の決定・末日まで県教委への報告

文理選択は、みなさんの将来に関わる非常に大切な選択です。進学希望者で、特に国公立大学や4年制大学を考えている人は、具体的に志望校がいくつかあるなら、共通テストで必要な教科、個別試験で必要な教科をそれぞれ確認しておいてください。過去の個別試験については、進路指導部にある赤本で見ることができます。あと2年9ヶ月後の到達点について、今から見ておきましょう。まだ志望がはっきりしていない場合でも、想定しうる範囲で受験科目を確認しておくことが重要です。そのためには、大学(学部)や短大、専門学校の研究をすること。具体的には、進学先のホームページや受験雑誌(クラスに置いてある蛍雪時代など)で調べ、自分が行きたいと思う進学先をいくつかピックアップしておくことです。その際、難易度も考慮して、目標とすべきところから確実におさえたいところまで、何段階か考慮して調べておくと良いでしょう。

これからの一つ一つの選択が、みなさんの将来を決定していきます。十分に調べて納得のいく選択を重ねていくことが大切です。迷いながらも本気で考え、その時その時の最良の選択をしていきましょう。

4 修学旅行について

まだ先の話ですが、2年次に予定されている修学旅行の方針が決定したのでお知らせします。

修学旅行は、みなさんも楽しみにしている、高校生活最大の学校行事のひとつかと思いますが、安達高校においての修学旅行は単なる〈イベント〉ではなく、「ユネスコスクールで学ぶ生徒としての学習の場」です。我々1年担任団は、みなさんが安達高生としてより成長するためにどのような経験が必要かを時間をかけて話し合い、アンケートを実施しました。そしてその結果、修学旅行の行き先を広島及び関西方面に決定しました。

今後については、保護者会で担当の旅行会社の方からお話をいただくことになっています。



5月26日(水)に実施した、マリールイズさんの 講演会の様子です。

1、2学年合同で、午前中にはルワンダについて学習し、映画「ルワンダの涙」を鑑賞しました。午後からは、マリールイズさんの貴重なお話を伺い、1994年に起こったルワンダ大虐殺について理解を深めました。